

拠出金名：国際科学技術センター拠出金

国際機関等名	国際科学技術センター (略称) ISTC					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当局課名	外務省総合外交政策局国際科学協力室					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
	金 額				拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト		
平成14年度	233,392	1,913		1\$ = 122円	(2002年) —	0
平成13年度	132,022	1,234		1\$ = 107円	(2001年) 8.9	0
平成12年度	102,987	981		1\$ = 105円	(2000年) 11.0	0
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		左の率及び順位は 2001年のもの	
1位	米国		55.9			
2位	EU		20.7			
3位	日本		8.9			
4位	韓国		1.1			
5位	ノルウェー		1.1			
当該機関に対する我が国としての評価(当該機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
旧ソ連諸国の大量破壊兵器関連の技術及び専門的知識の拡散を防止する、科学技術を通じた不拡散の国際枠組みのうち、我が国が参加する唯一のものであり、大量破壊兵器関連技術の不拡散に大きな役割を果たしてきた。また、支援を通じ、旧ソ連独自の科学技術の吸収、研究者の交流が図られている。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
データベース等の情報技術を積極的に活用するなど合理的かつ効果的に運営が行われている。内部監査機構を設けているほか、外部監査も実施している。本年2月に業務の効率化、パートナープロジェクトへの重点化等を目指した事務局機構改革の方針が決定され、現在同方針に基づき改革が推進されており、我が国としても同方針を評価し積極的に支援しているところである。						
邦人職員数 うち幹部以上	3 人 うち 3 人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		172人 1.7%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
事務局次長		大窪道章		核燃料サイクル開発機構		
上席プロジェクト管理官		浜田省三		日本原子力研究所		
上席パートナー開発管理官		坂本現意		科学技術振興事業団		
科学諮問委員会議長(共同)		関泰		日本原子力研究所		
科学諮問委員会議長(共同)		村上裕		産業総合研究所		
(注2:職員には該当しないが科学諮問委員は理事会、事務局と並ぶ最重要組織)						
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
既に上記の重要ポストに邦人職員が就いているが、今後も引き続き実施する。						

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2000年～2002年)。

(参考) この機関にはこの他に文部科学省より拠出有り。